

取扱説明書

エアフィルタ

形番 A1338

製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。

この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。



シーケーディ株式会社

本製品を安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用していただくためには材料、配管、電気、機構などを含めた空気圧機器に関する基礎的な知識(日本工業規格 JIS B 8370 空気圧システム通則に準じたレベル)を必要とします。

知識を持たない人や誤った取扱いが原因で引き起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。

お客様によって使用される用途は多岐多様にわたるため、当社ではそれらすべてを把握することができません。ご使用条件によっては、性能が発揮できない場合や事故につながる場合がありますので、お客様が用途、用法に合わせて製品の使用の確認および使用法をよく理解してから決定してください。

本製品には、さまざまな安全策を実施していますが、お客様の誤った取扱いによって、事故につながる場合があります。そのようなことがないためにも、**必ず取扱説明書を熟読し内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。**

本文中に記載してある取り扱い注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

注意

- フィルタ、ルブリケータはプラスチックボウルを使用していますので、有機溶剤等の雰囲気では絶対に使用しないでください。ボウル破損の危険があります。有機溶剤の雰囲気ではメタルボウルをご使用ください。

件 名

A1338 取扱説明書

分類:

項目:

① 取付け上の注意事項

- 1-1) エアの流れが、エアフィルタ上面についている矢印の方向になるように取付けてください。
- 1-2) エアフィルタのドレン排出口が、下向きになるように取付けてください。
- 1-3) 使用される空気圧機器のできるだけ近くに取付けてください。
- 1-4) エアフィルタの接続口径が、エア配管より小さいものの使用は避けてください。
ドレンラインも接続される場合は $\frac{1}{4}$ "あるいは、それ以上のチューブを使用してください。
- 1-5) 周囲温度 65°C 以上になる場所での使用は避けてください。
- 1-6) 使用圧力が、1.0 MPa 以上にならないようにしてください。
前、0.14 MPa 以下ではドレンもうまく排出しませんので注意してください。
- 1-7) 分解掃除の際、部品が取りはずせるように 260 mm 以上のスペースをとっておいてください。
- 1-8) 下記のような薬品が、プラスチックボウルの近くにある場合は、取付け場所も考慮してください。
どうしても下記薬品の近くへ取付けなければならぬ場合は、別途販売していますメタルボウルを使用してください。

●アクリロニトリル
●アセトアルデヒド
●アセトン
●安息香酸
●エチルアミン
●エチルエーテル
●エチレンクロロヒドリン
●塩化イオウ
●塩化メチレン
●塩酸
●オキシ塩化リン
●ガソリン
●酢酸
●キシレン

●クレゾール
●クロロベンゼン
●クロロホルム
●三塩化リン
●酢酸
●四塩化エタン
●四塩化炭素
●シクロヘキサノン
●シクロヘキサノール
●シクロヘキサノール
●ジオキサン
●ジメチルホルムアミド
●硝化綿(ニトロセルロース)
●硝酸

●水酸化カリウム溶液(5%以上)
●水酸化カルシウム
●水酸化ナトリウム溶液(5%以上)
●チオフェン
●テトラヒドロナフタリン
●トリクロールエチレン(トリクレン)
●トルエン
●二塩化エチレン
●ニトロベンゼン
●二硫化炭素
●パークロールエチレン
●ピリジン
●フェノール
●ブチル酸

●フッ化アンモニア
●フレオン
●ブロムベンゼン
●プロピオン酸
●ベンゼン
●ベンジアルコール
●メチルアルコール
●ラッカーシンナー
●硫化アンモニア
●硫化ナトリウム
●硫酸
●リン酸エステル

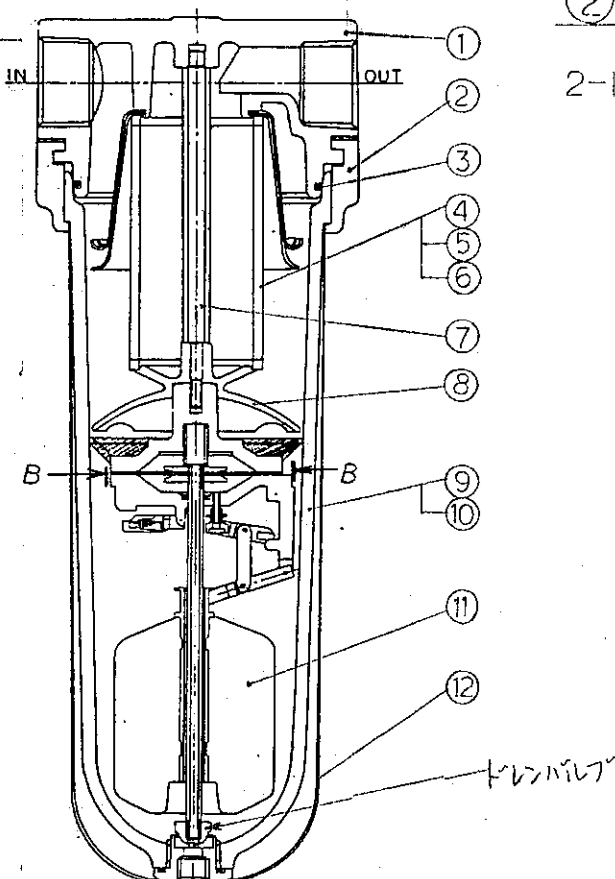
(入 出):

関連資料:

件名

分類:

項目:



内部構造図

② 保守上の注意事項

2-1) ほとんど保守に手間は、かかりませんが、もし分解掃除の必要が生じたら、次の手順で行なってください。

- a. 空気の供給を止める。
 - b. ボール内の圧力を抜く。
 - c. クランプリング組付②の爪を押えて15°ほど回かし、ボール組付⑨をはずす。
 - d. B部の箇所を手で、つまみ左へ回しドレンユニット組付⑪をはずす。
 - e. バッフル⑧とフェルトエレメント④を、スタッド⑦から抜く。
 - f. フェルトエレメント④も洗浄されるときは、灯油で洗浄後、湯洗いをしてください。
洗浄後は水分を内側よりエアで吹きとばしてご使用ください。
 - g. ボールや他の部品も洗浄するときは、家庭用中性洗剤を使用してください。
その他の洗剤は、絶対に使用しないでください。
 - h. テクスタイルエレメント⑤の場合は、6ヶ月毎にエレメントをお取替えください。また汚れが著しいときは、もっと早くお取替えください。
 - i. 組立てるときは、上記の逆の手順で行なってください。
- 注) ドレンユニット⑪は、完全にねじ込みフェルトエレメント④が動かないことを確認してください。
・ボール組付⑨を挿入する際は、左上の図のようにドレンバルブが、軸上にあるように挿入してください。

番号	部品名	部品NO.	数/台	備考
1	カバー組付	15-5326	1	
2	クランプリング組付	15-404	1	
3	リング	78-061	1	消耗部品
4	フェルトエレメント	85-144	1	" 5μ
5	テクスタイルエレメント	85-145	1	" 3μ
6	Yエレメント	85-5010	1	" 0.3μ
7	スタッド	30-5393	1	
8	バッフル	16-5043	1	
9	プラスチックボール組付	15-5316	1	
10	メタルボール組付	15-5429	1	
11	ドレンユニット組付	15-5315	1	
12	ボールカート	6171	1	アクセサリ プラスチックボール用

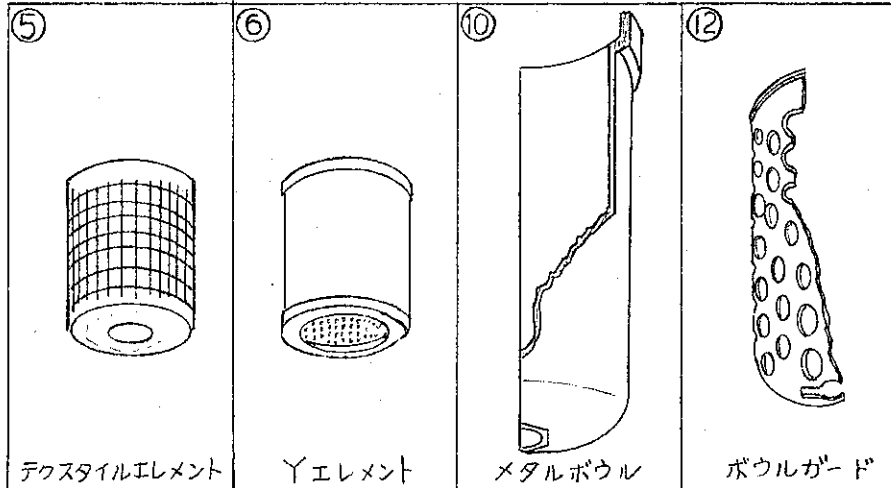
(入 出):

関連資料:

件 名

分 類：

項 目：



(入 出)：

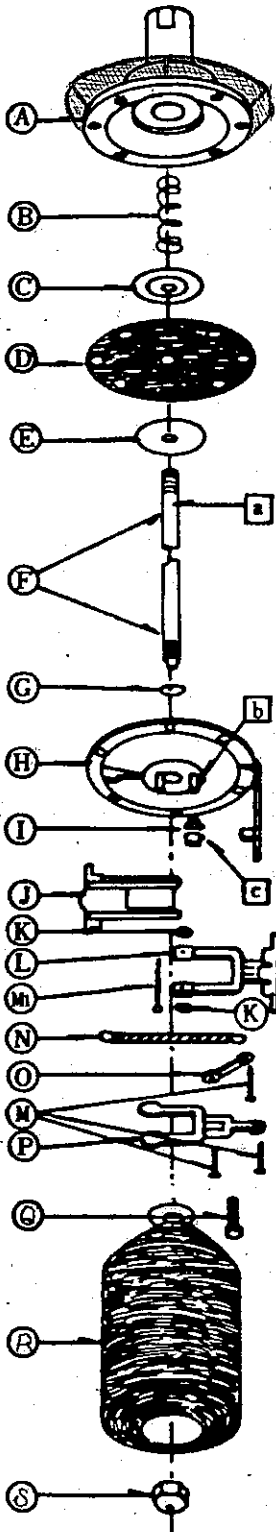
関連資料：

件名

分類:

項目:

ドレンユニット

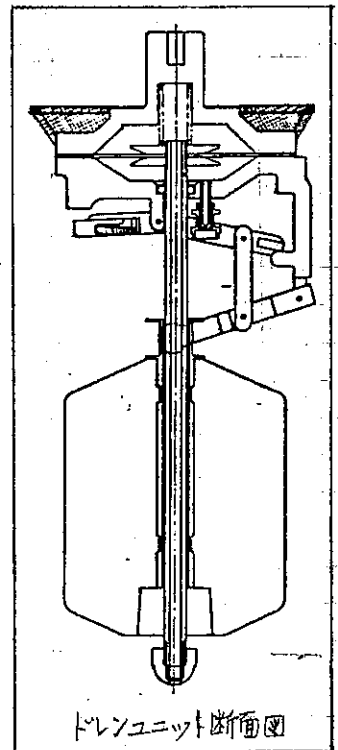


2-2)万一、ドレンユニットがうまく働かなくなったときは、新品とお取り換えになることをお奨めします。もし分解修理される場合は、図を参考に、再組立がうまく行なえるように注意深く部品の配列を観察してから、行なってください。

注)

。再組立のとき図④⑤の小さな孔のつまりがないかを確かめてください。つまりのある場合は、湯洗いをし洗淨してください。洗淨後は水分をエアで吹きとばしてご使用ください。

記号	部品名	数/台	部品 NO.
A	カバー	1	16-5040
B	スプリング	1	70-020
C	ワッシャ	1	30-007
D	ダイヤフラム	1	80-001
E	ワッシャ	1	30-007
F	ステム	1	30-006
G	Oリング	1	78-002
H	マウンティングブラケット組付	1	15-079
I	ジェットバルブ組付	1	15-001
J	インサイドヒボットアーム	1	16-5003
K	ワッシャ	2	11-001
L	アウツサイドスプリングアーム	1	16-5004
M	ピン	4	44-502
N	ヒボットアームスプリング	2	72-001
O	フロートアームリンク	1	19-5002
P	フロートヒボットアーム	1	16-5005
Q	スクリュー	6	45-093
R	フロート	1	16-000
S	ドレンバルブ	1	30-003



(入 出):

関連資料: